

入札説明書に対する質疑事項の回答

工事名 : 滋賀医科大学(医病)基幹・環境整備(特高受変電設備変圧器増設)電気設備工事

課長	課長補佐	係長	係員
		 	 

質疑回答書

工事名：滋賀医科大学(医病)基幹・環境整備(特高受変電設備変圧器増設)電気設備工事

標記工事について下記のとおり回答いたします。

No	図面番号	質疑	回答
1		入札説明書P6に競争参加資格の結果は、7月30日(水)までに電子入札システムにより通知するとなっています。実質的な積算は7月30日(水)の結果通知が来てから始めることになります。入札日は8月7日(木)となっており、実質的な見積期間は土日を含めても7日間しかありません。建設業法では工事予定金額が5000万円以上の場合、中15日間以上(やむを得ない場合は10日間以上)の見積期間を設けることになっています。見積期間を長く設定できるように競争参加資格の結果通知を早めるようお願いいたします。	競争参加資格の結果通知日は、文部科学省の通知に基づいて決定とする。
2		現場説明書(2)15において、「数量書は見積を行うために必要な図面及び仕様書の交付と同時に公開し、その提供方法は入札説明書による。」とありますが、入札説明書では参考数量は7月22日(火)に申請者にメールにより配布することになっています。文部科学省大臣官房文教施設企画部からの「19施設企第13号(工事における数量公開について)」の主旨に則り、数量を一式としている数量明細書も含めた数量の速やかな公開をお願いします。	指示書のとおり参考数量書の公開日を変更とする。
3		現場説明書(2)15において、「公開する数量書に対する質問は入札説明書等に対する質問書と数量書に対する質問は区別して提出するものとする」とありますが、入札説明書では数量書に対する質問が設けられていません。また、入札説明書に対する質問の提出期限は7月17日(木)12時までとなっており、数量書の公開は7月22日(火)であり、質問できる機会がありません。数量書に対する質問の機会を設定するようにお願いします。	指示書のとおり質問の提出期限を変更とする。
4		前払保証料が不要となるため、前払金について辞退することができますでしょうか。	前払い金の辞退は可能とする。

No	図面番号	質疑	回答
5		停電可能日数及び停電可能日について教えてください。	停電可能日数および停電可能日は監督職員との協議による。 基本は停電日を土、日、祝日とし、停電時間は商用系、発電系それぞれ8時間程度とする。
6		停電作業に際して必要な仮設費用も見込むように記載がありますが、仮設範囲を教えてください。	仮設電源(病院設備・診療機器設備・医療情報サーバー設備、実験機器設備・等)の仮設範囲は以下のとおりである。 栄養治療部や薬剤部は下記のとおり仮設発電機対応とする。又、患者支援センター、救急部、医療情報部、栄養治療部は院内設置の切替盤による対応を可とする。 ○各電気室の母線連絡遮断器を投入し、商用系と発電系の片系ずつ停電作業を実施する場合の仮設範囲は以下のとおりとする。 商用系停電日 ・基礎実習棟:3Φ3W(200V)45KVA×1台 ・基礎実習棟:1Φ3W(100V/200V)3.5KVA×2台 発電系停電日 ・廃水処理施設:1Φ3W(100V/200V)・3Φ3W(200V)兼用45KVA×1台 ○商用系と発電系の片系ずつ停電作業を実施する場合の実施する場合の仮設範囲は以下のとおりとする。 商用系停電日 ・動物生命科学研究センター:1Φ3W(100V/200V)・3Φ3W(200V)兼用150KVA×1台 ・福利棟:1Φ3W(100V/200V)・3Φ3W(200V)兼用100KVA×1台 ・保育所:1Φ3W(100V/200V)60KVA×1台 ・基礎実習棟:3Φ3W(200V)45KVA×1台 ・基礎実習棟:1Φ3W(100V/200V)3.5KVA×2台 ・神経難病研究センター:1Φ3W(100V/200V)・3Φ3W(200V)兼用25KVA×1台 ・MNRC研究実験棟:1Φ3W・3Φ3W(200V)兼用60KVA×1台 ・栄養治療部:1Φ3W(100V/200V)60KVA×1台 ・栄養治療部:1Φ3W(100V/200V)100KVA×1台 ・栄養治療部:3Φ3W(200V)200KVA×1台 ・薬剤部:1Φ3W(100V/200V)60KVA×1台 ・薬剤部:3Φ3W(200V)25KVA×1台 発電系停電日 ・動物生命科学研究センター:1Φ3W(100V/200V)・3Φ3W(200V)兼用150KVA×1台 ・動物生命科学研究センター:3Φ3W(200V)150KVA×1台 ・廃水処理施設:1Φ3W(100V/200V)・3Φ3W(200V)兼用45KVA×1台 ・薬剤部:1Φ3W(100V/200V)60KVA×1台 上記の建物の付近に仮設発電機を配置し仮設配線等を実施すること。 また、一部の配線は本学の支給品の使用を可とする。 仮設方法の詳細については監督職員との協議による。

No	図面番号	質疑	回答
7		1系、2系の連携遮断器を600A⇒1250Aに変更するように記載がありますが、大きさに変更可能でしょうか。	図面番号E-09のとおりとする。
8		図面上、既存トランスの倍程度の容量となっていますが、架台などの大きさに問題が出るのではないのでしょうか。また、搬入ルートに問題はないのでしょうか。	架台などの大きさについては図面番号E-10及びE-11のとおりとする。 また、搬入ルートについては現場説明書別図のとおりとする。
9		バスダクトの切替可能日数を教えてください。	バスダクトの切替可能日数は監督職員との協議による。 基本は切替日を土、日、祝日とし、切替時間は商用系、発電系それぞれ8時間程度とする。
10		バスダクトの寸法の記載がありません。教えてください。	バスダクトの寸法はメーカー標準とする。
11		既存から新設への切り替え時の停電や操作不能になるなどの懸念事項が考えられます。また、最終試験方法も教えてください。	最終試験方法は、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版、及びメーカー標準仕様書による。

No	図面番号	質疑	回答
12	特2	変圧器は、防振ゴム、耐震ゴム、耐震ストッパを設け、モールド自冷式とすると記載されていますが、今回の特高変圧器には当てはまらないのではないのでしょうか。	変圧器は防振ゴムを設けるものとする。 その他は図面番号E-04のとおりとする。
13	E05	試験用CT端子の取替にあたり、停電なく工事可能でしょうか。	停電なく工事可能とする。 工事の詳細については監督職員との協議による。
14	E08 E09	電源接続が必要ですが、空きブレーカーはありますか。	図面番号E-08のとおりとする。
15		東芝からトランスの納期は17か月と聞いております。工期は令和9年3月31日とありますが、1カ月の工期延長は可能でしょうか。（別紙 予定工程表参照）	事業の完了を翌年度に繰り越すことについては、所定の手続きの上、文部科学省より承認される必要があるため、現時点で約束することは不可とする。
16	参考数量	接地線EM-IE60、EM-IE22の数量の記載がありません。	接地線EM-IE60、EM-IE22の参考数量については以下のとおりとする。 ・EM-IE22:39m ・EM-IE60:39m